

令和5年度（2023年度）

管理事業名	障害者支援交流センター事業				総合計画 の体系	大綱 3	福祉・健康		
						政策 2	障がい者の暮らしを支えるまちづくり		
						施策 1	生活支援など暮らしの基盤づくり		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費	(目) 11	障害者支援交流センター		
部局名	福祉部	予算執行 所属	障がい福祉室						
<b>事業の目的と概要</b> 障害者支援交流センターの管理運営（指定管理者による管理運営）及び施設改修の実施により、重度障がい者の自立と社会参加を支援するとともに、市民相互の交流を図る。 ・生活介護事業として、常時介護が必要な身体障がい者・知的障がい者に対し、医療的ケアや、身体機能又は日常生活能力の維持・向上を図るために必要なサービスの提供を実施。また、短期入所事業として、身体障がい者・知的障がい者が介護者の疾病等により一時的に居宅で介護を受けることができない場合に、施設において必要な介護サービスの提供を実施。 ・市内の障がい者団体等への会議室等の貸館並びに市内の障がい者へのプール及び介助浴室の開放を行う一般開放事業のほか、ボランティア育成、地域交流や障がいの啓発を実施。									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標の定義
障害福祉サービス等の提供数	人	12,166	11,847	11,682	生活介護事業及び短期入所事業における年間延べ利用者数
医療的ケア者へのサービス提供数（生活介護事業）	人	-	6,312	6,027	生活介護事業における医療的ケアスコア対象者の年間延べ利用者数
一般開放事業の提供数	人	0	1,326	4,834	一般開放事業における年間延べ利用者数

II 活動実績・成果

<p>【成果目標1】障害福祉サービスの提供数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活介護提供者数 延べ8,862人（前年比：670人減）</li> <li>短期入所提供者数 延べ2,820人（前年比：505人増）</li> </ul> <p>【成果目標2】医療的ケア者へのサービス提供数（生活介護事業）</p> <p>生活介護提供者数のうち、医療的ケアスコアの対象者へのサービス提供数 延べ6,027人（前年比：285人減）</p> <p>【成果目標3】一般開放事業の提供数</p> <p>一般開放事業の提供者数 延べ4,834人（前年比：3,508人増）</p>	<p>【財務情報に基づいた評価】</p> <p>経常経費のうち、物件費が67.9%を占めており、そのうちの98.3%が指定管理委託料（194,968千円）となっている。</p> <p>令和5年度から指定管理者制度へ移行したため、経常収入・経常経費共に減少した。</p>
--	--

III 課題と今後の取組

<p>指定管理制度導入後、自主事業により開所日数を増やしたり、医療的ケア者の短期入所の受入を積極的に進めるなど、利用者を増やす取組を実施してきたが、大幅な増加には至っていない。今後もより一層、多くの方に利用していただけるよう創意工夫が必要である。</p>	
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	14,905	15,979	1,074
未収金	665	554	△111	地方債	7,468	8,969	1,501
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	1,291	1,364	73
徴収不能引当金	△83	△183	△100	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	6,146	5,646	△499
有形固定資産	2,948,539	2,880,710	△67,829	その他流動負債	-	-	-
土地	1,279,972	1,279,972	-	固定負債	147,448	133,350	△14,098
建物・工作物	1,641,312	1,579,629	△61,684	地方債	114,632	105,663	△8,969
リース資産	27,256	21,110	△6,146	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	11,706	12,223	518
無形固定資産	76	76	-	リース債務	21,110	15,464	△5,646
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	162,353	149,329	△13,023
建物・工作物	-	-	-	純資産	2,792,864	2,736,902	△55,962
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	6,019	5,074	△945	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	2,955,217	2,886,231	△68,986
資産の部合計	2,955,217	2,886,231	△68,986	負債及び純資産の部合計	2,955,217	2,886,231	△68,986

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	184,264	180,232	29,978	△150,255
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	181	-	△181
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	3,998	6,780	4,551	△2,229
経常収入 小計(a)	188,262	187,193	34,529	△152,665
給与関係費	23,175	28,993	14,674	△14,319
物件費	383,401	389,325	198,331	△190,995
維持補修費	77,167	6,150	4,517	△1,633
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	11,269	13,495	2,219	△11,276
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	62,236	66,668	68,774	2,107
徴収不能引当金繰入額	-	70	100	30
賞与引当金繰入額	753	1,291	1,364	73
退職手当引当金繰入額	463	5,203	1,148	△4,055
支払利息	-	441	659	217
その他	4	-	-	-
経常費用 小計(b)	558,468	511,637	291,786	△219,851
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△370,206	△324,443	△257,257	67,187
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	0	-	0	0
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	0	0	0	0
特別収支差額(d)-(e)=(f)	△0	-	△0	△0
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△370,206	△324,443	△257,257	67,187
一般財源充当額	256,263	257,059	201,294	△55,765
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△113,943	△67,384	△55,962	11,422

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	188,224	187,174	34,640	△152,534
行政サービス活動支出	496,502	440,195	222,321	△217,874
行政サービス活動収支差額	△308,278	△253,020	△187,681	65,340
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	66,283	-	-	-
投資活動収支差額	△66,283	-	-	-
財務活動収入	122,100	-	-	-
財務活動支出	3,802	4,039	13,614	9,575
財務活動収支差額	118,298	△4,039	△13,614	△9,575
収支差額 合計	△256,263	△257,059	△201,294	55,765
一般財源充当額	256,263	257,059	201,294	△55,765
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	障害者支援交流センターの減価償却による減
【PL】 使用料及び手数料	指定管理者制度への移行に伴う生活介護及び短期入所に係る障害福祉サービスの介護給付費収入139,223千円の減、生活介護事業及び短期入所事業職員処遇改善加算金収入11,009千円の減
【PL】 物件費	指定管理委託料 194,968千円ほか
【PL】 維持補修費	換気設備修繕 3,080千円 特殊浴室天井走行リフト修繕 1,437千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開所1日	コスト 1,555,621円	1,425,172円	810,517円
	実績 359日	359日	360日
利用者1人	コスト 45,903円	43,187円	24,977円
	実績 12,166人	11,847人	11,682人

分析内容  
指定管理者制度導入により、経常経費が減少したことから、前年度と比較して、開所1日あたりのコストが614,655円、利用者1人あたりのコストが18,210円、それぞれ減少している。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	17,186	-	2.03
会計年度任用等	-	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	17,186	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		41.6	43.7	45.8	2.1
施設維持補修費比率		2.6	0.2	0.2	0.0
経常費用対公共資産比率		19.2	17.6	10.0	△7.6
徴収不能引当率		2.6	12.4	33.1	20.7
受益者負担比率		33.0	35.2	10.3	△24.9
一般財源充当比率		45.2	57.9	85.3	27.4